



ソフトピアジャパン

IoT・IT研修

2019
7-10
月 月

ソフトピアジャパンでは、IoT 導入・活用に必要な知識・技術習得のための IoT 研修や、IT 人材育成のための高度な実践的研修を開催します。

	研修名	開催日	締切日	受講料(円)
IoT	ソフトウェア技術者のためのIoT機器開発基礎 ～Wi-Fiマイコンで作る Hello,Internet of Things.～	7/16(火)	7/ 4(木)	16,000
	IoT導入に関する情報セキュリティ対策 ～IoT時代におけるセキュリティの基本と応用～	8/26(月)	8/ 7(水)	15,000
	オープンソースRPA「Sikulix」を触って学ぶ自動化の基礎	8/29(木)	8/13(火)	11,000
	Node-REDで始めるIoT入門	9/12(木)～13(金)	8/27(火)	23,000
	製造現場におけるLAN活用技術(VLAN構築)	10/10(木)～11(金)	9/24(火)	20,000
	RaspberryPi 実践編	10/31(木)～11/1(金)	10/11(金)	19,000
AI	機械学習に役立つPython数値計算ライブラリ入門 ～データ加工・集計ライブラリ編～	9/19(木)～20(金)	9/ 2(月)	18,000
	機械学習Androidアプリ開発～カメラ入力による画像識別アプリ～	10/24(木)～25(金)	10/ 4(金)	31,000
システム 構築	SQL 基礎編	7/11(木)～12(金)	7/ 2(火)	24,000
	GitHub入門編 ～技術者のためのバージョン管理方法～	9/ 3(火)	8/16(金)	16,000
	ブロックチェーン技術の基礎	9/26(木)～27(金)	9/ 6(金)	14,000
データ 分析	統計解析ソフト「R」を用いたデータ分析 ～多変量解析入門～	7/26(金)	7/17(水)	9,000
	Pythonで学ぶ時系列データ分析の基礎と状態空間モデル	10/16(水)	9/27(金)	24,000
CAD	SOLIDWORKS 応用	7/29(月)～30(火)	7/18(木)	61,000
	Fusion360デジタルものづくり中級編 ～ものづくりマスターを目指して～	8/ 8(木)	7/30(火)	16,000
Web デザイン	JavaScript 基礎編	7/ 4(木)～ 5(金)	6/25(火)	16,000
	Adobe XDを使ったWebデザイン	7/18(木)	7/ 8(月)	19,000
	Bootstrap4を使った簡単レスポンスWebデザイン	8/ 2(金)	7/24(水)	15,000
アプリ開発	Andoridアプリケーション開発 実践編	10/ 3(木)～ 4(金)	9/13(金)	19,000

※受講料は、9月開催分までは消費税(8%)、10月開催分より消費税(10%)を含みます。

* 企業や団体向けの IoT・IT 実践研修も受け付けております。詳しくはホームページをご覧ください。

ソフトウェア技術者のためのIoT機器開発基礎 ～Wi-Fiマイコンで作るHello,Internet of Things.～				IoT	
学習目標	・安価で実績の豊富なIoT機器でhttpプロトコルを用いた情報の受け渡し方法を習得します。 ・ソフトウェア技術者がIoTに必要なとなる電子回路の基礎知識を習得します。 ・表計算ソフト(LibreOffice Calc：無償)とセンサとのデータ連携方法を習得します。				
学習内容	1. 基礎知識 ・ESP-WROOM-02、Arduinoを使う理由 ・事例紹介 2. 環境準備 ・Arduino IDE、Visual Studio Community ・シリアルポート設定 3. 基本動作 ・電子回路基礎知識 ・壊さないための注意点 ・LED点灯 ・光検知, ボタン検知, 温度センサ ・インターフェイス基礎知識 4. Wi-Fi活用 ・httpクライアントでセンサの値を送信する ・httpdサーバでセンサの値を提供する ・表計算ソフトと連携する 5. 更に発展させるには？ ・部品の購入先と注意点 ・技術情報の入手 ・はんだ付け ・基板CAD 6. Q&A				
前提知識	C言語のプログラミング(if, for 程度)、表計算ソフトの関数(vlookupやif程度)の知識をお持ちの方				
開催日時	令和元年 7月16日(火)		午前10時～午後5時		
使用ソフト	Arduino IDE、Visual Studio Community、Excel2016またはLibreOffice Calc	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア		
申込締切	令和元年 7月 4日(木)	募集人数	10名	受講料	16,000 円
特記事項	受講者持込のWindows ノートPC(Excel2016導入済み、またはLibraOffice Calcを導入可能 かつ20GB程度の空きスペースがある)利用可能。 研修で使用したIoT機器を自社に持ち帰ってご活用頂けます。				

IoT導入に関する情報セキュリティ対策 ～IoT時代におけるセキュリティの基本と応用～				IoT	
学習目標	・ITとIoTのセキュリティの違いを理解し、IoTのセキュリティの基礎を習得します。 ・IoTのセキュリティインシデントを学習し、IoTに潜むセキュリティリスクを習得します。 ・IoTセキュリティに関連する実践的なノウハウを習得します。				
学習内容	1. ITとIoT(機器、サービス)のセキュリティの違い ・情報セキュリティに関する近年の動向 ・IoT機器の仕様 ・IoT機器の利用方法 ・IoTサービス面 ・SoS(System of Systems)とは 4. IoTにおけるセキュリティガイドラインと設計 ・セキュリティリスクの洗い出し方法 ・セキュリティと品質保証 ・セキュリティと安全保障 5. 課題検討(セキュリティチェック) 2. IoTにおけるセキュリティインシデント ・ランサムウェアの脅威 ・個人情報保護とセキュリティ ・生産工場における事例 ・Webカメラの脅威 ・自動車における脅威 3. IoTに係る情報セキュリティ技術 ・通信の安全性確保 ・暗号技術 ・攻撃対策 ・認証技術 ・監視運用				
前提知識	IoT導入に係る情報セキュリティ対策スキルを身につけたい方				
開催日時	令和元年 8月26日(月)		午前10時～午後5時		
使用ソフト	－	開催場所	ドリーム・コア 2F 会議室		
申込締切	令和元年 8月 7日(水)	募集人数	10名	受講料	15,000 円

オープンソースRPA「SikuliX」を触って学ぶ自動化の基礎					IoT
学習目標	・RPA(Robotic Process Automation)の基本知識を学習します。 ・オープンソースRPA「SikuliX」を実際に触って、業務自動化ロボを作って動かしてみることで、業務自動化の基礎的な知識を習得します。				
学習内容	1. RPAの概要 1) RPAが求められる理由 2) RPAツールの基礎知識 2. SikuliXを動かしてみよう 1) SikuliXの動作設定を整備しよう 2) SikuliXを起動しよう 3) SikuliXの基礎を身に付けよう 4. SikuliXで業務を一つ自動化してみよう 1) 業務シナリオを確認します 2) 業務ロボを作ってみよう 5. 本格自動化のための知っておくべきテクニック集 1) 運用のためのテクニック 2) 完全自動化のためのテクニック				
前提知識	プログラミングの基礎知識（何らかの言語での開発経験があること）				
開催日時	令和元年 8月29日(木)		午前9時30分～午後5時30分		
使用ソフト	SikuliX（オープンソース）、Excel2016	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア		
申込締切	令和元年 8月13日(火)	募集人数	10名	受講料	11,000 円

Node-REDで始めるIoT入門					IoT
学習目標	・ビジュアル・プログラミング・ツールNode-REDの基本的な使い方を学習します。 ・Node-REDは、ノードと呼ばれるプログラム部品を接続することでデータ処理の流れを表現することができ、手軽にGUIベースでIoTプロトタイプを作ることができます。 ・小型マイコンボードを使用して、センサーを使った簡単なIoTシステムの構築方法を学習します。				
学習内容	1. Node-REDとは 1) 概要 2) インストール 2. マイコンとセンサー 1) Wio Nodeとは 2) 初期設定 3) スマホから動作確認 3. Node-REDプログラミング 1) 基本的なノード（Inject, Debug） 2) ノードの追加（dashboard） 4. Node-REDプログラミング 1) Wio Node センサーデータ取得（http request） 2) データフローを制御する（Change, Switch, Function） 5. Node-RED Dashboard 1) ゲージ・グラフを表示させる 2) スマホ画面に表示させる 6. Node-REDを使ったIoT活用例を考えてみる 1) クラウドを使ったシステム構築例の紹介 2) 製造業での活用例ご紹介				
前提知識	プログラミングの基礎知識（何らかの言語での開発経験があること）				
開催日時	令和元年 9月12日(木)～13日(金)		午前10時～午後5時		
使用ソフト	Node-RED	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア		
申込締切	令和元年 8月27日(火)	募集人数	10名	受講料	23,000 円
特記事項	研修で使用したマイコン、センサー等はお持ち帰りいただけます。 アプリがインストール可能なスマートフォンをお持ちください。				

製造現場におけるLAN活用技術（VLAN構築）				IoT	
学習目標	・製造現場や事業者向けのＬＡＮ構築・管理に必要なスイッチ（Ｌ２／Ｌ３スイッチ）の基本的な知識・技術を習得します。				
学習内容	１．ＬＡＮの基礎知識 ２．ＴＣＰ／ＩＰ ３．Ｌ２スイッチとＶＬＡＮ ４．ＶＬＡＮ間ルーティング（ルータ・Ｌ３スイッチ） ５．その他（無線ＬＡＮなど）				
前提知識	Ｌ２、Ｌ３スイッチやＶＬＡＮなどのＬＡＮ構築・管理に関する知識・技術を習得したい方				
開催日時	令和元年10月10日(木)～11日(金)		午前10時～午後5時		
使用機器	Cisco製　Ｌ2、Ｌ3、ルーター	開催場所	ドリーム・コア　１Ｆ	ネクストコア	
申込締切	令和元年　9月24日(火)	募集人数	5名	受講料	20,000 円
特記事項	研修では、ネットワーク機器を利用し実践的な研修を行います。				

RaspberryPi 実践編			IoT		
学習目標	・基礎編での知識・技能を応用して、Raspberry Piを用いた画像処理とウェブサーバーとして機能させる組込みプログラムの開発方法について習得します。カメラを搭載し、ネットワークで操作できる簡易ロボットの製作を通してRaspberry Piの実践的な使い方を習得します。				
学習内容	1. OpenCVのダウンロード 2. カメラモジュールの利用方法 3. 画像処理のプログラムの作成方法 4. Raspberry Piを用いた画像処理 5. WebIOPiのダウンロード 6. ネットワークのプログラムの作成方法 7. ネットワーク経由での各種電子回路(基礎編)の制御 8. 簡易ロボットの製作 ※研修終了後、マイコンボード等の教材はお持ち帰りいただきます。開発等にご利用ください。				
前提知識	Raspberry Pi基礎編を受講された方 又は、Raspberry PiでI/O制御、AD変換、I2Cデバイスの活用、PWM制御に関する組込みプログラムの開発経験のある方				
開催日時	令和元年10月31日(木)～11月1日(金)		午前10時～午後5時		
使用ソフト	Linux-OS(Raspbian) ※プログラム言語にPythonを利用します。	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア		
申込締切	令和元年10月11日(金)	募集人数	10名	受講料	19,000 円

機械学習に役立つPython数値計算ライブラリ入門 ～データ加工・集計ライブラリ編～				AI
学習目標	・機械学習の概要とその手順について学習します。 ・データサイエンスや、機械学習・ディープラーニングで必須となるデータ分析ライブラリ(numpy, matplotlib,pandas)の基礎についてPythonを通じて習得します。 ・データ分析ライブラリの使い方と活用方法について演習を通して体験します。			
学習内容	1. Python開発環境について ・Anaconda ・Jupyter Notebook 2. 機械学習の概要 ・機械学習とは ・機械学習の種類 ・機械学習の手順 ・機械学習に必要な数学 ・演習 3. numpyによる数値計算 ・numpyの基本 ・numpyによる配列計算 ・演習 4. matplotlibによるグラフの表示 ・散布図 ・ヒストグラム ・棒グラフ ・折れ線グラフ ・演習 5. pandasによるデータ加工 ・pandasの集計機能 ・演習 6. 総合演習			
前提知識	基本的なPythonのプログラミングを理解しており、Pythonの基本的なライブラリを通じデータ分析の方法を学んでみたい方			
開催日時	令和元年 9月19日(木)～20日(金)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Python3	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年 9月 2日(月)	募集人数	10名	受講料 18,000 円

機械学習Androidアプリ開発 ～カメラ入力による画像識別アプリ～				AI
学習目標	・機械学習のライブラリであるTensorFlow (テンソルフロー)の学習済みモデルを、Androidアプリケーションに組み込む方法を学習します。 ・ジェスチャー認識をテーマに、Android端末でデータを収集し、作成した機械学習モデルにより、クラウド上で学習しAndroidアプリに組み込み利用します。			
学習内容	1. Androidアプリと機械学習 (1)アプリへの組み込み事例 (2)TensorFlow Lite (3)MLKit (4)TPU (Tensor Processing Unit) 2. 開発環境 (1)Android Studioのセットアップ (2)Inception-v3 サンプルの実行 3. TensorFlowの基礎 (1)TensorFlowとは (2)TensorFlowのインストール (3>Hello TensorFlow (4)簡単な学習 4. 画像分類モデルの作成 (1)データセットの準備 (2)データセットの取り扱い (3)モデルの作成 ・推論/学習/評価 5. Androidアプリへの組み込み (1)モデルの出力 (TensorFlow Lite形式) (2)モデルの量子化 ・量子化とは ・量子化の利点と課題 (3)Androidアプリへの組み込み ・Anroid NN(Neural Networks) APIによる高速化 ・NN APIの課題			
前提知識	ActivityやSensor、SQLiteなどAndroidアプリ開発の経験があること Python言語によるプログラミング経験があること Linux環境の操作知識（テキストファイルの編集、シェルの操作）があること			
開催日時	令和元年10月24日(木)～25日(金)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Python 3 TensorFlow API for Android Android 6.0以降 (JavaまたはKotlin)	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年10月 4日(金)	募集人数	10名	受講料 31,000 円
特記事項	受講までにGoogleアカウントを取得してください。 Android端末 (Ver.6.0以降) をお持ちの方はご持参ください。			

システム構築

SQL 基礎編

システム構築

学習目標

- ・データベースの管理や運用だけでなく、プログラムでDB連携を行う際にも必要となるSQL構文を学習し、SQLを用いてデータベースの基本的な操作を学習します。
- ・テーブルレコードの検索を中心に、テーブルの結合やレコードの追加・更新・削除など、実際に端末操作を行いながら学習します。

学習内容

1. データベース概論
 - ・リレーショナルデータベース基礎
 - ・SQL概要
2. データの取得
 - ・SELECT文の基本構文
 - ・行の選択と比較条件
 - ・論理条件
 - ・並べ替え
 - ・集計
 - ・グループ化
3. テーブルの結合
 - ・内部結合
 - ・外部結合
4. データの操作
 - ・INSERT文
 - ・UPDATE文
 - ・DELETE文
5. トランザクション制御
 - ・COMMITとROLLBACK
 - ・行のロックと読取り一貫性

前提知識

Windowsの基本操作、キーボード操作ができること

開催日時

令和元年 7月11日(木)～12日(金)

午前9時30分～午後5時30分

使用ソフト

Windows、Oracle DB

開催場所

ドリーム・コア 1F ネクストコア

申込締切

令和元年 7月 2日(火)

募集人数

10名

受講料

24,000 円

GitHub入門編 ～技術者のためのバージョン管理方法～

システム構築

学習目標

- ・ソフトウェア開発のプログラムのソースなどを変更した履歴を分散して管理するGitHubの基本的な使い方を、Gitとの違いを踏まえて学習します。

学習内容

1. バージョン管理の考え方
 - 1) バージョン管理の必要性について
 - 2) バージョン管理のメリット・デメリット
2. GitHubの使い方
 - 1) Git・GitHubとは
 - 2) GitとGitHubの違い
 - 3) プッシュ
 - 4) コミット
 - 5) ブランチ
 - 6) マージ
3. 演習
 - 1) 複数人でのソースコード管理
 - 2) 複数バージョンでのソースコード管理

前提知識

プログラムを作成した経験があること

開催日時

令和元年 9月 3日(火)

午前10時～午後5時

使用ソフト

GitHub

開催場所

ドリーム・コア 1F ネクストコア

申込締切

令和元年 8月16日(金)

募集人数

10名

受講料

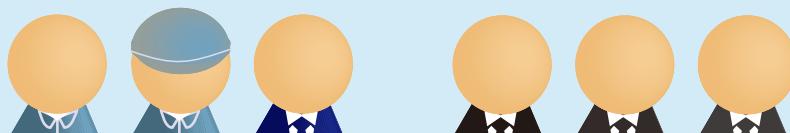
16,000 円

ブロックチェーン技術の基礎			AI
学習目標	・ブロックチェーンの基礎的な理解から始め、ブロックチェーンが抱える問題やこれからのブロックチェーンの応用について学びます		
学習内容	1. ブロックチェーンとは ・ブロックチェーンとは 2. 仮想通貨 ・仮想通貨の特徴と種類 ・仮想通貨取引所 ・ウォレット 3. 分散型台帳 ・非中央集権化 ・分散型台帳 4. ブロックチェーン関連技術 ・公開鍵暗号 ・ハッシュ関数 ・Peer to Peer ネットワーク 5. ブロックチェーン基礎 ・ブロックチェーンの処理の流れ ・トランザクション ・ブロック 6. コンセンサスアルゴリズム ・マイニング ・コンセンサスアルゴリズム ・二重支払い問題 7. 仮想通貨の送金例 ・ビットコインの送金例 ・ビットコインのトランザクションとブロックの詳細 8. ブロックチェーンの課題 ・スケーラビリティ問題 ・マイクロペイメント問題 ・処理速度の問題 ・ブロックチェーンの課題点の解決が期待される技術 9. スマートコントラクト ・スマートコントラクト ・スマートコントラクトの実用例 ・スマートコントラクト入門		
前提知識	基本的なキーボード操作が行えること		
開催日時	令和元年 9月26日(木)～27日(金)	午前10時～午後5時	
使用ソフト	－	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア
申込締切	令和元年 9月 6日(金)	募集人数	10名
		受講料	14,000 円

ソフトピアジャパン IoT・IT 実践研修のご案内

IoT・IT 実践研修は、岐阜県内企業（複数の企業から構成されるグループも含む）や団体からのご要望により、開催日や開催場所を決めて開催する研修です。以下のモデルコースの他、研修内容をご要望により調整する他、モデルコース以外の内容についてもご相談により対応します。

開催のご希望やお問い合わせは、
研修担当（電話：0584-77-1166）までご連絡ください。



データ分析

統計解析ソフト「R」を用いたデータ分析 ～多変量解析入門～				データ分析
学習目標	・AI(人工知能)のベースとなっている統計解析に関する基礎的な知識を学習します。 ・フリーウェアである統計解析ソフト「R(アール)」および「Rコマンダー」を使って回帰分析などが行えるようになります。			
学習内容	1. 「R」とはなにか ・統計解析ソフト「R」の概要 ・「R」のインストールと基本操作 ・「Rコマンダー」の概要、インストール、基本操作 2. 回帰分析 ・回帰分析による予測モデルの作り方について学ぶ (例)売上に影響する要因を用いて、売上予測モデルをつくる 3. ロジスティック回帰分析 ・良／不良、YES／NO、といった判別に関わる回帰分析について学ぶ (例)メール文に含まれる特定の単語からスパムか否かを判別する 4. 決定木分析 ・ツリー構造を用いて対象(目的変数)の分類や判定を行う手法について学ぶ (例)いくつかの検査値から、腫瘍が良性か悪性かを診断する 5. クラスター分析 ・対象(人や商品など)をその類似度により、いくつかのグループ(クラスター)に分類する手法について学ぶ (例)消費支出のデータを元に地域を分類する			
前提知識	Windowsの基本操作ができること			
開催日時	令和元年 7月 26日(金)		午前9時30分～午後5時30分	
使用ソフト	R、R Commander、RMeCab	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年 7月17日(水)	募集人数	10名	受講料 9,000 円

Pythonで学ぶ時系列データ分析の基礎と状態空間モデル				データ分析
学習目標	・毎日の売り上げデータやセンサーのデータ、ログデータなど、近年、豊富に蓄積されるようになってきた時系列データを有効活用するための枠組みである時系列分析の基本的な考え方と時系列データの解釈や予測の方法を学びます。 ・Pythonの基本とpandas・matplotlib・statsmodelsといったライブラリを用いた時系列分析の技術を学びます。 ・Box-Jenkins法と線形ガウス状態空間モデルという2つの方法を対象とします。Box-Jenkins法は、古くから使われている実績のある予測モデルで、状態空間モデルは、マーケティング分析などにも応用できる解釈がしやすい現代的な分析手法で、両者をバランスよく学ぶことで時系列分析の基礎が習得できます。			
学習内容	1. 時系列分析の基礎 1) データ分析の基本的な考え方 2) 時系列分析の基本的な考え方 3) 時系列分析にまつわる用語 4) 統計モデルと時系列分析 2. Box-Jenkins法とその周辺 1) Box-Jenkins法の概要 2) データの変換 2-1) 対数系列 2-2) 差分系列 2-3) 季節差分系列 3) SARIMAXモデル 3-1) ARモデル 3-2) MAモデル 3-3) ARIMAモデル 3-4) SARIMAXモデル 4) モデル選択の概要 4-1) 赤池の情報量規準(AIC) 4-2) 単位根検定 4-3) モデルの評価 3. 線形ガウス状態空間モデル 1) 状態空間モデルの概要 2) ローカルレベルモデル 3) 状態空間モデルの推定方法の概要 3-1) カルマンフィルタ 3-2) 最尤法 3-3) 平滑化 4) 基本構造時系列モデル 4-1) ローカル線形トレンドモデル 4-2) 周期性を組み込んだモデル 4. Pythonによる時系列データ処理 1) PythonとJupyter Notebookの基本 2) Pythonによる時系列データ分析の基本 3) PythonによるBox-Jenkins法の実装 3-1) SARIMAXモデルの推定 3-2) モデルの評価 3-3) 予測 4) Pythonによる線形ガウス状態空間モデルの実装 4-1) 線形ガウス状態空間モデルの推定 4-2) モデルの評価 4-3) 予測			
前提知識	表計算ソフトなどを用いた、平均値の計算や折れ線グラフの描画といった簡単なデータの集計・分析の経験があること			
開催日時	令和元年10月16日(水)		午前10時～午後5時	
使用ソフト	Python 3、jupyter Notebook	開催場所	ドリーム・コア 5F 実習室4	
申込締切	令和元年 9月27日(金)	募集人数	18名	受講料 24,000 円

SOLIDWORKS 応用				3DCAD
学習目標	・3次元CADソフトであるSOLIDWORKSを使用して、基本操作を踏まえた上でのより実践的な操作を習得します。 ・SOLIDWORKSの操作経験をお持ちの方向けに、さらにSOLIDWORKSを活用するため、実習を通じて学習します。			
学習内容	1. サーフェイス形状の作成 2. アセンブリの変更・活用等			
前提知識	「SOLIDWORKS 基礎編」を受講済み、または同等の操作経験をお持ちの方			
開催日時	令和元年 7月29日(月)～30日(火)	午前10時 ～ 午後5時		
使用ソフト	SOLIDWORKS 2019	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年 7月18日(木)	募集人数	6名	受講料 61,000 円

Fusion360デジタルものづくり中級編 ～ものづくりマスターを目指して～				3DCAD
学習目標	・設計変更に柔軟な形状をつくれるようなモデリング手法を習得します。 ・複雑な機械の機構を表現し検証するためのアセンブリ手法を習得します。 ・デジタルものづくりを支援する機能を習得します。			
学習内容	1. Advanced Modeling 1)押し出し、回転以外の作成方法 2)構築平面の利用方法と操作 3)スケッチの応用(寸法拘束、ジオメトリ拘束) 4)パラメータの操作 5)図面作成の基本 2. Advanced Assembly 1)さまざまなジョイント方法(改めて各ジョイントの使い方を解説) 2)ジョイントの原点設定方法 3)結合や分割の利用方法 3. アニメーション 1)アニメーションの作成方法 4. 解析 1)静解析の基本 5. デザインの共有 1)作成した設計の様々な共有方法 (パブリックリンク、プロジェクトの共有、コメントのやり取りなど)			
前提知識	Fusion360の基本操作ができる方 または Autodesk社のWebチュートリアル「Fusion360基本操作(https://www.autodesk.co.jp/products/fusion-360/learn-training-tutorials)」受講済みの方			
開催日時	令和元年 8月 8日(木)	午前10時～午後5時		
使用ソフト	Fusion360	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年 7月30日(火)	募集人数	8名	受講料 16,000 円
特記事項	※受講前に、AutoDesk IDの取得が必要です。 ※Fusion360を導入可能なWindowsノートPCをお持ちいただける方はご持参ください。			

JavaScript 基礎編				システム構築	
学習目標	・ JavaScriptにおける基本構文を理解し、jQueryやAjaxを学習します。 ・ jQueryについて使用方法や機能を理解し、ライブラリの利用方法について学習します。				
学習内容	1. JavaScript基礎知識 ・ Webアプリケーションの仕組み ・ 変数とデータ型 ・ 演算子、配列、連想配列 ・ 制御構造、関数 2. オブジェクトの基礎 ・ オブジェクト、メソッド、プロパティ ・ 組み込みオブジェクト ・ 正規表現 3. イベント ・ イベント駆動型モデル ・ イベントの使い方 ・ イベントの発生元の特定 4. ブラウザオブジェクト ・ Windowオブジェクト ・ LocationオブジェクトとHistoryオブジェクト ・ Documentオブジェクト 5. DOM ・ DocumentオブジェクトによるHTML要素の操作 ・ イベントハンドラの設定 6. jQuery ・ jQueryの基本的書き方 ・ セレクタ ・ 要素の抽出 ・ 内容と属性の操作 ・ 要素の挿入 7. Ajax ・ Ajaxの基礎 ・ JSONとJSONP				
前提知識	HTML/CSSの基本的な知識があること				
開催日時	令和元年 7月 4日(木)～ 5日(金)		午前10時～午後5時		
使用ソフト	テキストエディタ、ブラウザ(IE,FF,GC)、XAMPP		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年 6月25日(火)		募集人数	10名	受講料 16,000 円

Adobe XDを使ったWebデザイン				Webデザイン	
学習目標	・ Adobe XDの基本的な操作方法を学びます。 ・ Adobe XDを利用し、ワイヤーフレーム、Webデザインが作成できるようになります。 ・ プロトタイプを作成し、共有できるようになります。 ・ これまでWebデザインといえばIllustratorやPhotoshopが主流でしたが、Webデザインとプロトタイプ作成に特化したAdobe XDを使用する事で、より効率のよいワークフローが実現します。				
学習内容	1. Adobe XDの基本的な操作方法 ・ 図形の描画 ・ テキスト入力 2. ワイヤーフレーム ・ リピートグリッド 3. Webデザイン ・ コンポーネントの活用 ・ レスポンシブサイズ ・ 画像のマスク 4. プロトタイプ ・ 画面遷移とインタラクションの設定 ・ プロトタイプの公開 5. 動きのあるUI ・ タイマートランジション ・ ドラッグジェスチャー				
前提知識	Windowsの基本的な知識と使用経験があること PhotoshopやIllustratorでのWebデザインスキル、または使用経験があること				
開催日時	令和元年 7月18日(木)		午前9時30分～午後5時30分		
使用ソフト	Adobe XD		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア	
申込締切	令和元年 7月 8日(月)		募集人数	10名	受講料 19,000 円

Bootstrap4を使った簡単レスポンスWebデザイン			Webデザイン																
学習目標	・ BootstrapはCSSフレームワークのひとつです。CSSフレームワークは、汎用性の高いCSSが定義されたライブラリ群です。すでに定義されたレイアウトやパーツデザインを、クラスの適用などの決められた方法で利用しながら、一定水準以上のデザインを効率的に構築していく手法を学習します。レスポンスWebデザイン、グリッドデザインなど、Bootstrapに用意されている多くの機能から有用なものを使用いたします。 ・ Bootstrapを初めて導入する方を対象にした講座です。研修で使用するバージョンはBootstrap4です。Bootstrap3の研修を受講された方は、内容が一部重なります。																		
学習内容	<table><tr><td>1. CSSフレームワーク</td><td>8. 文字の書式設定</td></tr><tr><td>2. Bootstrapの概要</td><td>9. リストの書式設定</td></tr><tr><td>3. Bootstrapの導入</td><td>10. 画像の書式設定</td></tr><tr><td>4. Bootstrapの利用</td><td>11. テーブルの書式設定</td></tr><tr><td>5. マルチデバイス時代に向けた技術対応</td><td>12. フォームの書式設定</td></tr><tr><td>6. マルチデバイス対応の手法</td><td>13. ボタンの書式設定</td></tr><tr><td>7. BootstrapによるレスポンスWebデザイン</td><td>14. JavaScriptの利用</td></tr></table>					1. CSSフレームワーク	8. 文字の書式設定	2. Bootstrapの概要	9. リストの書式設定	3. Bootstrapの導入	10. 画像の書式設定	4. Bootstrapの利用	11. テーブルの書式設定	5. マルチデバイス時代に向けた技術対応	12. フォームの書式設定	6. マルチデバイス対応の手法	13. ボタンの書式設定	7. BootstrapによるレスポンスWebデザイン	14. JavaScriptの利用
1. CSSフレームワーク	8. 文字の書式設定																		
2. Bootstrapの概要	9. リストの書式設定																		
3. Bootstrapの導入	10. 画像の書式設定																		
4. Bootstrapの利用	11. テーブルの書式設定																		
5. マルチデバイス時代に向けた技術対応	12. フォームの書式設定																		
6. マルチデバイス対応の手法	13. ボタンの書式設定																		
7. BootstrapによるレスポンスWebデザイン	14. JavaScriptの利用																		
前提知識	HTML/CSSの基本的な知識があること。具体的には以下のような知識になります。 ・ タグ辞書をひきながらHTML/CSSのソースコードを解読できる。 ・ 必要に応じて、HTML/CSSの変更・追記ができる。 ※HTML/CSS以外のプログラミング言語が初めての方でも安心してご参加いただけます。(JavaScript、jQueryに関しては講義内で捕捉します。)																		
開催日時	令和元年 8月 2日(金)		午前9時30分～午後5時30分																
使用ソフト	Windows、テキストエディタ(Brackets)、Bootstrap4		開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア															
申込締切	令和元年 7月24日(水)		募集人数	10名	受講料 15,000 円														

アプリ開発

Androidアプリケーション開発 実践編				アプリ開発	
学習目標	・Androidアプリで使用される、インテント、データベース(SQLite)等や、Android端末付属のセンサ等を活用したアプリケーション開発について学習します。				
学習内容	1. インテント 2. サービス 3. データベース (SQLite) 4. 各種センサ 5. コンテントプロバイダー 6. 処理 7. その他				
前提知識	「基礎から学ぶAndroidアプリケーション開発」受講済み または、Androidアプリケーション開発に関する基礎知識、Android Studioの使用経験があること				
開催日時	令和元年10月 3日(木)～ 4日(金)		午前10時～午後5時		
使用ソフト	Android Studio	開催場所	ドリーム・コア 1F ネクストコア		
申込締切	令和元年 9月13日(金)	募集人数	10名	受講料	19,000 円
特記事項	Android 搭載端末を利用して実践的な研修を行います。				

本講座対象の助成金

対象地域に主たる営業所を有する企業・事業者・団体、住所を有する個人事業主の方は、**受講料の1/2以内**を補助します。(複数の受講も可。年間8万円まで)

◆ITスキルアップ支援事業補助金

西美濃3市9町

(大垣市、海津市、養老町、垂井町、
関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、
揖斐川町、大野町、池田町及び本巣市)



大垣市役所 産業振興室

0584-47-8609

<http://www.city.ogaki.lg.jp/0000030273.html>

◆IoT・IT研修補助

関市

(2019/4/1～)



関市役所 商工課

0575-23-6752

<http://www.city.seki.lg.jp/0000013649.html>

◆ぎふIT・ものづくり協議会 研修助成金

協議会会員の方は、

受講者1名につき10,000円(1講座2名まで 年間延べ3名まで)を補助します。

<https://gifu-itmonodukuri.jp/>



研修会場

ソフトピアジャパン

ドリーム・コア 1F ネクストコア

※一部 各階の研修室等で実施します。

【アクセス方法】

<お車をご利用の場合>

●国道21号線 和合 I.C.から 約2分

●名神高速道路 大垣 I.C.から 約20分
岐阜羽島 I.C.から 約25分

<公共交通機関をご利用の場合>

●JR東海道本線

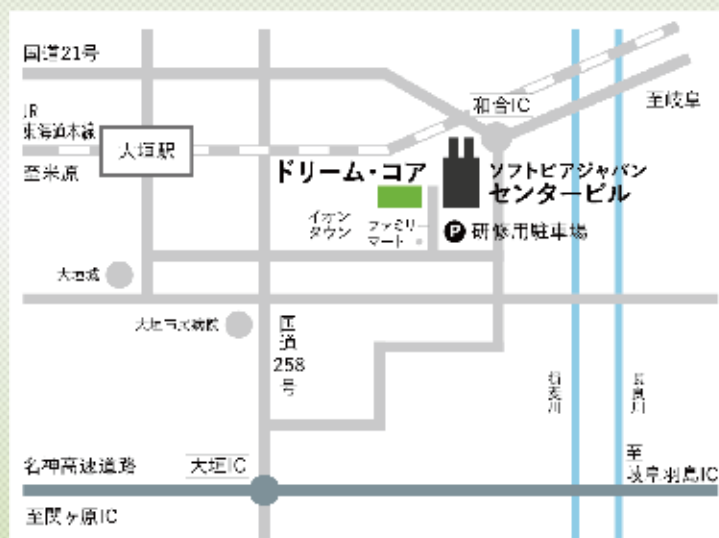
岐阜～大垣 約10分
名古屋～大垣 約30分

●名阪近鉄バス

大垣駅から 約10分～15分

JR大垣駅南口3番乗り場

ソフトピア線・羽島線「ソフトピアジャパン」下車



受講お申込み・お問い合わせ

◆Webサイトより、次の2つから選択いただけます。

(a)受講希望の講座を選び、下部にあります「この研修を申し込む」をクリックし、
Web上で必要事項を入力のうえ送信ください。

(b) 申込書(Word版、PDF版)をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、
締切日までに「e-mail」「FAX」「郵送」「持参」のいずれかでご提出ください。

※申込手順・注意事項・キャンセルなど、詳しくは当サイトをご覧ください。



IoT・IT研修

公益財団法人ソフトピアジャパン 産業人材育成室 研修担当

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

電話番号：0584-77-1166 FAX：0584-77-1105

受付時間：9:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)

e-mail：training@softopia.or.jp

岐阜 IoT・IT研修

検索

<https://training.softopia.or.jp>

メールマガジン配信申込募集中!